



行方歴史探検 輝く行方の先人たち 3



麻生藩初代藩主は近江国生まれ ~新庄駿河守直頼~

しんじょうするがのかみなおより



藩祖：新庄直頼墓碑
所在地：海了寺
(行方市麻生)

新庄直頼は、関ヶ原の戦い(1600年)で西軍に与し改易(※1)となりました。慶長9(1604)年に徳川家康との情誼(※2)で許され、常陸国行方郡・新治郡・真壁郡・河内郡・那珂郡・鹿島郡・新治郡、下野国芳賀郡・都賀郡・河内郡内に、改易前と同様の3万3百石余の領地を与えられ、行方郡麻生に立藩しました。麻生を居所としたのは、中世に麻生城が築城された要衝の地であり、また、霞ヶ浦を望む風景が、故郷近江国新庄(※3)の琵琶湖の風景と重なり、望郷の念に駆られたのかもしれない。霞ヶ浦のワカサギは、直頼が国替えの際に琵琶湖から運び入れたとの伝承もあり「公魚」(※4)と記するのは、3代藩主直好が竹串に刺した焼きワカサギを、3代将軍徳川家光(※5)に献上したことによるものと伝えられています。

- ※1 家禄没収取り潰し
- ※2 親しい交遊関係
- ※3 現滋賀県米原市新庄
- ※4 公儀御用達の魚の意
- ※5 徳川家斉(11代)説有

※麻生町史史料編(1999 麻生町史編さん委員会)、常陸国麻生藩の研究(2011 植田敏雄著)を参考としています。

【問】生涯学習課(北浦庁舎)
☎0291-35-2111



まちの
広報紙

スマホでもっと楽しめる! 市報行方デジタルブック!

音声読み上げ、スライドショー、10言語の多言語翻訳機能が搭載された無料のスマートフォン向けアプリです。紙の情報を電子データで配信しています。

Android



行方市のコンテンツは
こちら▶



iPhone



取種体験を取材した際の1コマを表紙にしました。地域でこうした体験を支えてくれる方々がいて、身近に自然とふれあえる環境があるのが本市の魅力だと思います。元気な子どもたちが、これからも育っていくことを期待しています。【梅】
行方市に引越してから、2カ月経ちました。一番の魅力は自然そのものです。所々に咲く美しい花、水田上を歩くシラサギ、夕日に照れられる霞ヶ浦、夜の静寂を破くカエルの鳴き声に心が癒されます。同僚をはじめ周囲の方々の親身な支えに包まれながら、精一杯頑張ろうと思えます。(陽)

編集後記

かわいい笑顔あつまれ!



すくすく元気に
育ってね!

あやと
絢翔 くん 0歳



お歌とダンスが
大好き!

ともか
幸楓 ちゃん 1歳

「市報行方」の感想をお聞かせください

いただいた感想は、より良い市報づくりの参考にさせていただきます。感想は、下記のQRコードか、はがきやFAX等でお寄せください。ご協力よろしくお願ひします。

【お問い合わせ】

魅力発信課(麻生庁舎)

☎0299-72-0811

FAX 0299-72-1537



「かわいい笑顔」募集中!

小学校入学前までのお子さんの写真を募集しています。詳細は、こちらのQRコードから▶



「市報行方」は、各地区の公共施設や商業施設等に配置しています。

詳細は、こちらのQRコードから▶

【市報配布に関するお問い合わせ】

総務課(麻生庁舎) ☎0299-72-0811



行方市の人口



総数 30,582人 (-67)
男 15,511人 (-23)
女 15,071人 (-44)
世帯数 13,172世帯(+10)
令和8年5月1日現在の住民基本台帳人口
※外国人住民を含む () は前月との比較

行方市民憲章 やさしい自然 かがやく人 わたしたちがつくる 魅力あるまち、行方市



市の花 ヤマユリ (山百合)



市の木 イチョウ (銀杏)



市の鳥 シラサギ (白鷺)